

商学部マーケティング学科

1. 免許法施行規則第 66 条の 6 に定められた科目一覧

○必修 ◎選択必修

分野	科目名	区分	配当年次	単位数	中学校 一 種	高等学校 一 種	備 考
日本国憲法	日本国憲法	社会科学基礎科目	12	2	○	○	} 2 単位選択必修
	憲法 I	専門科目	1234	2	○	○	
	憲法 II	専門科目	1234	2	○	○	
体 育	スポーツリテラシー	保健体育系科目	1234	1	○	○	
	スポーツウェルネス	保健体育系科目	1234	1	○	○	
外 国 語 コミュニケーション	Basics of English(SW)1a	外国語科目	1	1	○	○	} 2 単位選択必修
	Basics of English(SW)1b	外国語科目	1	1	○	○	
	Intermediate English(SW)1a	外国語科目	1	1	○	○	
	Intermediate English(SW)1b	外国語科目	1	1	○	○	
	General English	外国語科目	234	1	○	○	
	English Speaking a	外国語科目	1234	1	○	○	
	English Speaking b	外国語科目	1234	1	○	○	
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	情報基礎 I	専門科目	1	2	○	○	} 2 単位選択必修
	情報基礎 II	専門科目	1	2	○	○	

2. 教科及び教職に関する科目一覧

(1) 教職に関する科目：「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」

○必修 ◎選択必修 △選択

配 当 年 次	科 目 名	単位数	中学校 一 種	高等学校 一 種	備 考
1 年次	● 教育原論	2	○	○	
	● 教職入門	2	○	○	
	● 公教育制度論	2	○	○	
	● 特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	○	○	
2 年次	● 心身の発達と学習の過程	2	○	○	
	● 教育課程論	2	○	○	
	● 教育方法論 (情報通信技術の活用を含む)	2	○	○	
	● 教育相談の理論と方法	2	○	○	
3 年次	● 特別支援教育論	2	○	○	
	● 道徳の理論と指導法	2	○	△	高等学校一種免許状の取得を希望する者が単位を修得した場合は「大学が独自に設定する科目」として認められる。
	● 生徒・進路指導論	2	○	○	
	教育実習 1	1	○	○	
4 年次	教育実習 2	2	○	◎	注 1
	教育実習 3	4	○	◎	注 2
	教職実践演習 (中・高)	2	○	○	
必 要 単 位 数			29 単位	25 単位	

注 1：高等学校一種免許状のみ取得する場合は、教育実習を 10 日以上（2 週間）行い、教育実習 2（2 単位）を履修することになるが、教育実習を 15 日以上（3 週間）行う場合は、教育実習 3（4 単位）を履修することができる。

注 2：高等学校一種免許状の取得を希望する者が、教育実習 3 の単位を修得した場合、4 単位のうち 2 単位が「大学が独自に設定する科目」として認められる。

注 3：科目名の前に●印が付されている科目は、単位を修得した場合でも自由選択修得要件単位（卒業要件単位）としては認められない。

(2-1) 「教科及び教科の指導法に関する科目」「大学が独自に設定する科目」

商学部マーケティング学科

○必修 ◎選択必修 △・▲選択

	開設科目	設置	配当	単位	中学校一種社会					高校一種公民					備考				
					日外国史	地理学	地誌学	法医学	社会学	経済学	哲学倫	各教科の指導法	大学が独自に設定する科目	法医学		社会学	経済学	哲学倫	各教科の指導法
教科及び教科の指導法に関する科目	● 日本史 a	教	1	2	○														
	● 日本史 b	教	1	2	○														
	● 外国史 a	教	2	2	○														
	● 外国史 b	教	2	2	○														
	商業史入門		1	2	△														
	世界商業史		34	2	△														
	● 日本文化史 a	学	34	2	△														
	● 日本文化史 b	学	34	2	△														
	● アジア文化史 a	学	34	2	△														
	● アジア文化史 b	学	34	2	△														
	● 欧米文化史 a	学	34	2	△														
	● 欧米文化史 b	学	34	2	△														
	● 地理学 a	教	1	2		○													
	● 地理学 b	教	1	2		○													
	● 地誌学 a	教	2	2		○													
	● 地誌学 b	教	2	2		○													
	● 人文地理学概論 a	教	12	2		△													
	● 人文地理学概論 b	教	12	2		△													
	● 自然地理学概論 a	教	12	2		△													
	● 自然地理学概論 b	教	12	2		△													
	● 法学 a	教	2	2				○				○							
	● 法学 b	教	2	2				○				○							
	民法Ⅰ		1234	2				△				△							
	民法Ⅱ		1234	2				△				△							
	憲法Ⅰ		1234	2				△				△							
	憲法Ⅱ		1234	2				△				△							
	現代経済基礎		1	2					○				○						
	現代経済のトピックス		2	2					△				△						
	マクロ経済学基礎		2	2					○				○						
	マクロ経済学応用		2	2					△				△						
	日本経済と金融		34	2					△				△						
	日本経済と成長		34	2					△				△						
	金融論		2	4					△				△						
	ミクロ経済学基礎		2	2					○				○						
	ミクロ経済学応用		2	2					△				△						
	情報と戦略		34	2					△				△						
	ゲーム理論		34	2					△				△						
	国際金融		34	4					△				△						
	● 宗教学 a	教	234	2					◎				◎						
	● 宗教学 b	教	234	2					◎				◎						
● 倫理学 a	教	12	2					◎				◎							
● 倫理学 b	教	12	2					◎				◎							
● 社会科・地歴科教育法 1	教	3	2					○						○					
● 社会科・地歴科教育法 2	教	3	2					○						○					
● 社会科・公民科教育法 1	教	3	2					○						○					
● 社会科・公民科教育法 2	教	3	2					○						○					
大学が独自に設定する科目	学校経営と学校図書館	司教	1234	2							▲						▲		
	学習指導と学校図書館	司教	234	2							▲						▲		
	学校図書館メディアの構成	司教	1234	2							▲						▲		
	読書と豊かな人間性	司教	1234	2							▲						▲		
	情報メディアの活用	司教	234	2							▲						▲		
	● 道徳の理論と指導法	教	3	2													▲		
	● 教職実践入門	教	2	2													▲		
必修					8	8	4	6	8		4	6	4						
選択必修									4			4							
選択																			
その他																			
合計									38					34					

注1：宗教学a・bは、aとbの2科目4単位を修得した場合に、選択必修の4単位として認められる。なお、aまたはbのどちらか1科目2単位しか修得しなかった場合、その単位は選択またはその他の単位として認められる。
 注2：倫理学a・bは、aとbの2科目4単位を修得した場合に、選択必修の4単位として認められる。なお、aまたはbのどちらか1科目2単位しか修得しなかった場合、その単位は選択またはその他の単位として認められる。
 注3：開設科目の前に●印が付されている科目は、単位を修得した場合でも自由選択修得要件単位（卒業要件単位）としては認められない。

(2-2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」「大学が独自に設定する科目」

商学部マーケティング学科

○必修 ◎選択必修 △・▲選択

					高校一種商業			
開設科目		設置	配当	単位	商業	職業指導	各教科の指導法	大学が独自に設定する科目
教科及び教科の指導法に関する科目	金融商品取引法		34	2	△			
	商取引法		34	2	△			
	税法		34	4	△			
	簿記論Ⅰ		1	4	○			
	マーケティング		2	4	△			
	ビジネス入門		1	2	○			
	ビジネス基礎		2	2	○			
	簿記論Ⅱ		234	4	○			
	財務会計論		2	4	△			
	国際分業と貿易		34	4	△			
	保険の基礎		34	2	△			
	保険の応用		34	2	△			
	経営戦略A		34	2	△			
	経営戦略B		34	2	△			
	企業組織		34	2	△			
	中小企業経営Ⅰ		34	2	△			
	中小企業経営Ⅱ		34	2	△			
	流通論		34	4	○			
	原価計算論		34	4	△			
	マーケティングリサーチ		34	4	△			
	マーケティングコミュニケーション		34	4	△			
	グローバルビジネスとトレード		34	4	△			
	生命保険と社会保険		34	2	△			
	ファイナンシャルプランニング		34	2	△			
	現代商品論		2	4	△			
	商品評価		34	2	△			
	サービスマーケティング		34	2	△			
	経営分析論		34	4	△			
	産業立地論		34	2	△			
	空間経済学		34	2	△			
	現代企業		2	2	△			
	リスクマネジメント		2	2	△			
企業金融		34	2	△				
財務管理論		34	4	△				
原価管理論		34	4	△				
環境会計論		34	4	△				
税務会計論		34	4	△				
●職業指導 a	教	2	2		○			
●職業指導 b	教	2	2		○			
各教科の指導法	●商業科教育法 1	教	3	2			○	
	●商業科教育法 2	教	3	2			○	
大学が独自に設定する科目	学校経営と学校図書館	司教	1234	2				▲
	学習指導と学校図書館	司教	234	2				▲
	学校図書館メディアの構成	司教	1234	2				▲
	読書と豊かな人間性	司教	1234	2				▲
	情報メディアの活用	司教	234	2				▲
	●道徳の理論と指導法	教	3	2				▲
	●教職実践入門	教	2	2				▲
必修					16	4	4	
選択必修								
選択								
その他					残り 10 単位は△▲科目から修得すること			
合計					34			

注1：開設科目の前に●印が付されている科目は、単位を修得した場合でも自由選択修得要件単位（卒業要件単位）としては認められない。

(2-3) 「教科及び教科の指導法に関する科目」「大学が独自に設定する科目」

商学部マーケティング学科

○必修 ◎選択必修 △・▲選択

				高校一種情報									
開設科目		設置	配当	単位	情報社会 情報倫理	コンピュータ 情報処理	情報 システム	情報通信 ネットワーク	マルチメディア マルチメディア技術	情報と 職業	各教科の 指導法	大学が独 自に設定 する科目	
教科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 する 科 目	教科 に 関 する 専 門 的 事 項	情報社会と情報倫理		34	2	○							
		企業倫理		34	2	△							
		通信とネットワーク		34	2				△				
		情報の科学と技術		2	2		△						
		情報基礎Ⅰ		1	2		△						
		情報基礎Ⅱ		1	2					△			
		プログラミングA		2	4		○						
		プログラミングB		34	4		○						
		情報システム		34	4			○					
		情報ネットワーク		2	2				○				
		データビジュアライゼーション		2	2					○			
		ビジネスモデルシミュレーション		34	4					△			
		マーケットアナリティクス入門		2	2						△		
		コンピュータ会計Ⅰ		34	2			△					
		コンピュータ会計Ⅱ		34	2			△					
		会計情報システム論		34	4			△					
		経営数学		2	4					△			
	● 情報と職業	教	2	2						○			
各 教 科 の 指 導 法	● 情報科教育法1	教	3	2							○		
	● 情報科教育法2	教	3	2							○		
大 設 学 定 が す 独 自 に 目	学校経営と学校図書館	司教	1234	2								▲	
	学習指導と学校図書館	司教	234	2								▲	
	学校図書館メディアの構成	司教	1234	2								▲	
	読書と豊かな人間性	司教	1234	2								▲	
	情報メディアの活用	司教	234	2								▲	
	● 道徳の理論と指導法	教	3	2								▲	
	● 教職実践入門	教	2	2								▲	
必修					2	8	4	2	2	2	4		
選択必修													
選													
その他					残り10単位は△▲科目から修得すること								
合計					34								

注1：開設科目の前に●印が付されている科目は、単位を修得した場合でも自由選択修得要件単位（卒業要件単位）としては認められない。